

令和6年度

鹿児島市教育総合センター
電気需給仕様書

鹿児島市教育総合センター電気需給仕様書

1 概要

(1) 需要場所

鹿児島市山下町6番1号 鹿児島市教育総合センター

(2) 業種及び用途

官公庁（事務所）

2 仕様

(1) 供給電気方式等

ア 供給電気方式	交流3相3線式
イ 供給電圧（標準電圧）	6,000V
ウ 計量電圧（標準電圧）	6,000V
エ 標準周波数	60Hz
オ 受電方式	1回線受電
カ 非常用自家用発電設備	あり（系統連系なし）
キ 太陽光発電設備	あり（系統連系あり）
ク コージェネレーション設備	あり（系統連系あり）
ケ 蓄熱式負荷設備の有無	あり（蓄熱槽（氷蓄熱、夜間電力使用））

(2) 予定契約電力、予定使用電力量

ア 予定契約電力	118kW
（契約上使用できる最大電力をいい、30分最大需要電力計により計測される数値の 需要電力を原則とし、これを越えないものとする。）	
イ 予定使用電力量	235,000kWh
（令和6年4月1日から令和7年3月31日までの使用電力量の見込み。増減有り。）	
ウ 力率	100%（平均）
（月別の力率は、実測値によるものとする。）	

(3) 契約供給期間

令和6年4月1日0時00分から令和7年3月31日24時00分まで

(4) 電力量等の計量

ア 自動検針装置	: 有
イ 電力会社の検針方法	: 自動検針

ウ 電力量計構成 : 電力需給用複合計器 (精密級)

(5) 契約期間の電力消費計画

別紙 1 参照

(6) 需給地点

需要場所の構内引込口に鹿児島市が施設する受電用負荷開閉器の電源側接続点

(7) 計量地点

鹿児島市教育総合センター電気室

(8) 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ。ただし、取引用計量器及び付属装置は供給者の所有とする。

(9) 保安上の責任分界点

需給地点に同じ。

3 その他

力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、電気事業法等の一部を改正する法律（平成 26 年法律第 72 号）による改正前の電気事業法（昭和 39 年法律第 170 号）第 3 条第 1 項の規定に基づき九州管内で一般電気事業者としての許可を得ていた者（以下「旧電気事業法に基づく九州管内の一般電気事業者」という。）が、高圧又は特別高圧で電気の供給を受ける一般の需要に対して定める標準供給条件並びに選択供給条件による。なお、入札金額の算定にあたっては、燃料費調整額及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。

令和6年度電力消費計画

別紙1

教育総合センター

単位:kWh

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
使用電力量	14,200	14,400	18,300	26,300	29,000	23,200	17,200	13,800	19,900	22,400	19,800	16,500	235,000
昼間電力量	(10,200)	(10,300)	(14,200)	(22,100)	(24,600)	(18,900)	(13,100)	(9,800)	(16,100)	(18,300)	(15,700)	(12,500)	(185,800)
夜間電力量	(4,000)	(4,100)	(4,100)	(4,200)	(4,400)	(4,300)	(4,100)	(4,000)	(3,800)	(4,100)	(4,100)	(4,000)	(49,200)